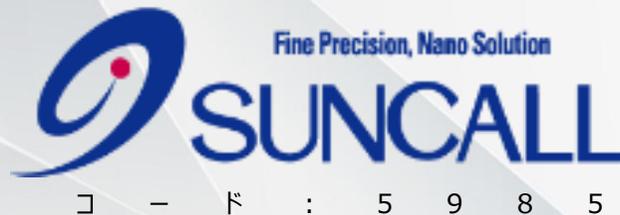


2023年3月期第3四半期 決算補足説明資料



AGENDA

I. 2023年3月期 第3四半期 決算概要

II. 2023年3月期 業績見通し

2023年3月期第3四半期 決算概要

自動車生産の回復遅れ、下期からHDD用サスペンションの売上計画未達があるものの
為替影響により前年同期比増加

売上高 40,798百万円
(前年同期比+5,592百万円/ +15.9% / 内為替影響+4,082百万円)

営業利益 867百万円
(前年同期比+314百万円 / +56.8%)

自動車分野

売上前年同期比+10.2%

□ 材料関連

メキシコ子会社の鋼材価格高騰分の価格転嫁及び
為替影響により前年同期比増加

□ 自動車関連

半導体不足に伴う自動車減産影響が継続しているがバス
バーやLED関連等の電動化関連製品の増加に加え、鋼材
価格高騰分の価格転嫁により前年同期比増収

電子情報通信分野

売上前年同期比+28.6%

□ HDD用サスペンション

景気後退懸念によるデータセンター向け投資抑制の影響
が発生するが、為替影響もあり前年同期比増加

□ プリンター関連

ベトナムのロックダウンにより生産減少があった前年同期比
で増加。需要は好調。

□ 通信関連

北米・アジア市場の需要回復や新規拡販により増収

売上高	自動車分野では半導体不足に伴う自動車減産影響の継続の中、鋼材価格高騰分の価格転嫁および円安の影響もあり増収。またHDD用サスペンションは景気後退懸念による伸び悩みの中、前年比増収。
営業利益	鋼材価格高騰やエネルギー・輸送コストアップの影響があったものの、価格転嫁および円安の影響により前年同期比+56.8%増加
経常利益	円安による為替差益+146百万円、受取配当金+153百万円
当期純利益	メキシコ子会社補償費用▲1,838百万円、受取保険金+1,338百万円、投資有価証券売却益+625百万円

単位：百万円	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期		
	実績	実績	前年同期比	
売上高	35,205	40,798	+5,592	+15.9%
営業利益	553	867	+314	+56.8%
経常利益	848	1,296	+448	+52.8%
当期純利益	546	916	+369	+67.5%
一株当たり利益	17.58	30.51		
平均為替レート	111.1	136.5		
	130.6	140.6		

対2Q比較

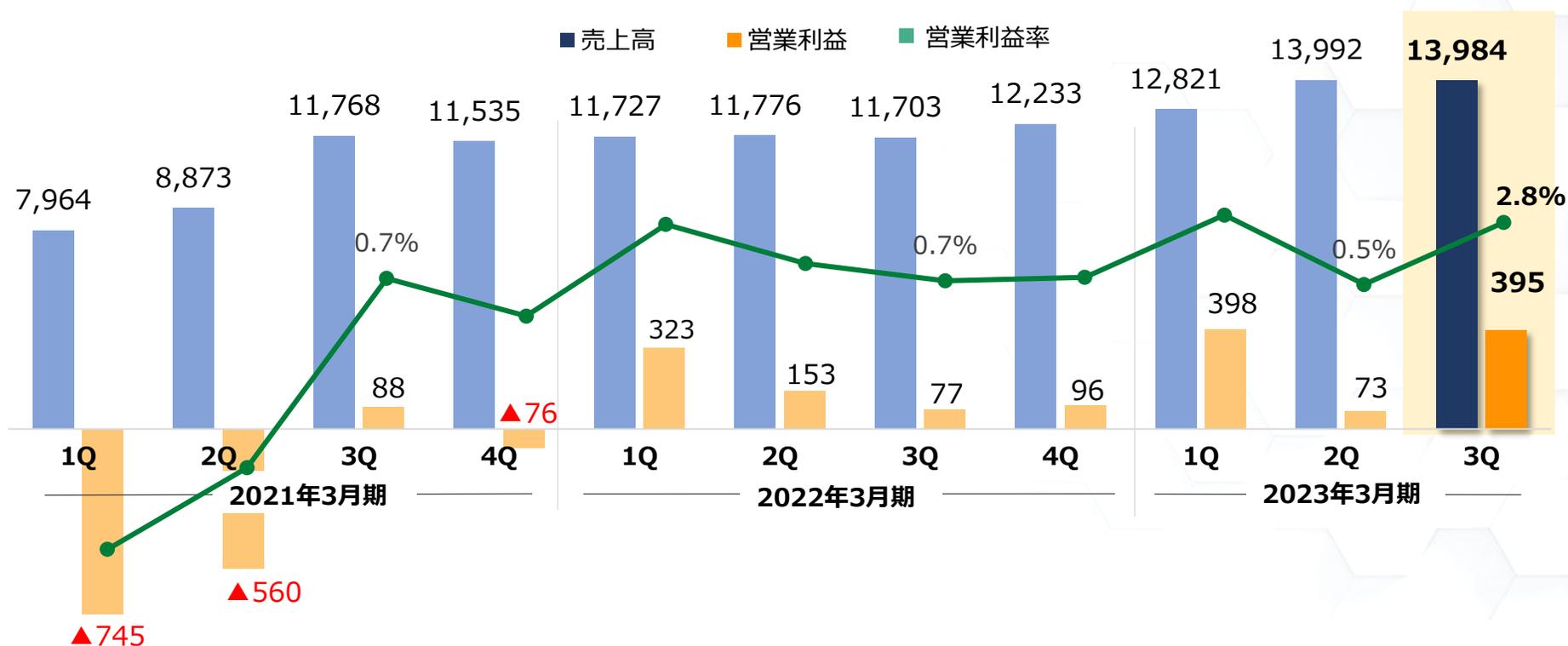
◆ 売上高

景気後退懸念によるHDD用サスペンションの減少があった一方で、自動車分野で鋼材価格高騰分およびその他コストアップ分の価格転嫁や為替影響により2Q並みで推移

◆ 営業利益

自動車分野での鋼材価格高騰分の価格転嫁による利益増加

四半期別業績の推移



2023年3月期 第3四半期 製品区分別売上高

◆ 自動車分野	材料関連	メキシコ子会社の鋼材価格高騰分の価格転嫁により前年同期比増収
	自動車関連	半導体不足による自動車減産の影響が継続しているが、バスバーやLED関連等の電動化関連製品が大きく増加したことに加え、鋼材価格高騰分の価格反映他により増加
◆ 電子情報通信分野	HDD用サスペンション	各国の金融引き締めや景気後退の懸念によりデータセンター向け投資抑制の影響が発生し3Qは低調。全体としては為替影響もあり前年同期比+32.9%の増収
	プリンター関連	前年はベトナムのロックダウンによる生産減少から第3四半期単独期間は減少であったが、今期需要は好調。前同期比増加
	通信関連	主な市場である北米・アジアの需要回復や新規拡販により前年同期比増加

単位：百万円	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期		
	実績	実績	前年同期比	
売上高	35,205	40,798	+5,592	+15.9%
自動車分野	23,038	25,386	+2,348	+10.2%
材料関連	5,099	5,746	+647	+12.7%
自動車関連	17,939	19,640	+1,700	+9.5%
電子情報通信分野	11,552	14,860	+3,308	+28.6%
HDD用サスペンション	7,878	10,472	+2,593	+32.9%
プリンター関連	2,810	3,126	+315	+11.2%
通信関連	863	1,261	+398	+46.2%
その他	614	551	▲63	▲10.4%

2023年3月期 第3四半期 連結貸借対照表

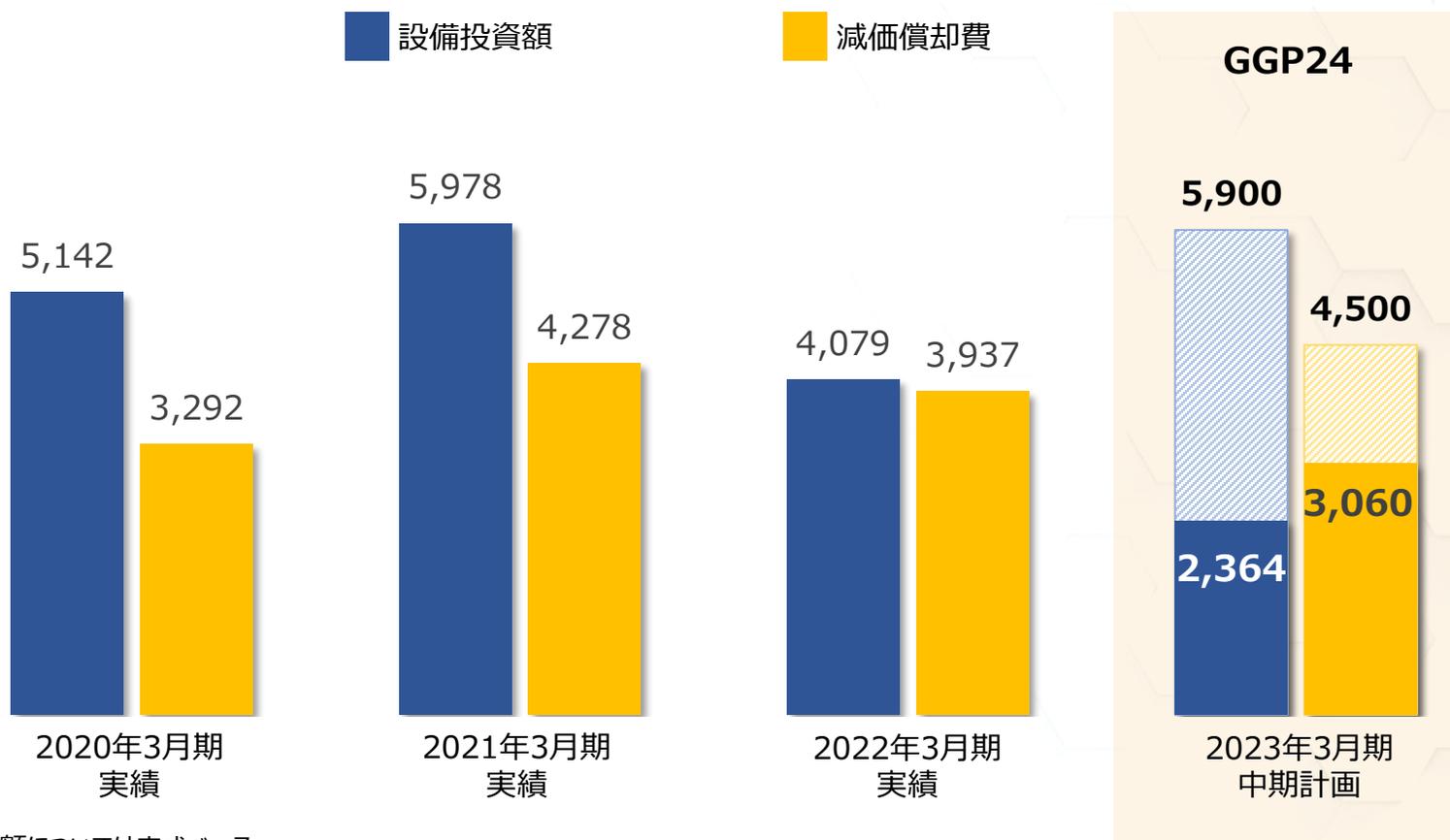
◆ 固定資産増加	積極的な設備投資による有形固定資産増加+1,786百万円 資本業務提携による関係会社株式+1,719百万円 売却による投資有価証券▲761百万円
◆ 流動負債増加	買掛金+269百万円、短期借入金+2,119百万円、未払金+1,142百万円
◆ 純資産増加	当期純利益+916百万円、配当金▲668百万円 その他有価証券評価差額金▲377百万円、為替換算調整勘定+2,278百万円

単位：百万円	2022年3月期末		2023年3月期第3四半期末	
	実績		実績	前期末比増減
流動資産	28,328		33,204	+4,876
現預金	7,510		9,508	+1,997
売上債権	11,076		11,660	+583
棚卸資産	8,463		10,292	+1,828
固定資産	29,604		32,338	+2,734
総資産	57,932		65,542	+7,610
負債合計	20,750		26,231	+5,481
流動負債	17,471		21,514	+4,043
有利子負債	6,031		8,260	+2,229
固定負債	3,278		4,716	+1,438
有利子負債	1,186		2,520	+1,333
純資産合計	37,182		39,311	+2,129
負債純資産合計	57,932		65,542	+7,610

◆HDD用サスペンションを中心に継続した設備投資を実施

設備投資額・減価償却費

(百万円)



※上記設備投資額については完成ベース

2023年3月期 業績見通し

11月11日公表予想を下方修正

◆ 通期売上高	景気後退の懸念によりHDD用サスペンション低迷が継続、また、半導体不足に伴う自動車減産影響の継続により自動車分野の売上高減少。前回予想比で▲40億円減少（うち円高による為替影響▲903百万円）
◆ 営業利益	自動車分野及びHDD用サスペンションの売上計画未達に加え、為替影響による利益減
◆ 経常利益	営業外損益で持分法投資による利益+223百万円

単位：百万円	2022年 3月期	2023年3月期								
	実績	前回予想 (11月11日公表)		実績	見通し			対前年 同期比	対前回予想比	
		通期	下期		通期	3Q累計	4Q			
売上高	47,438	30,187	57,000	40,798	12,203	26,187	53,000	+11.7%	△4,000	△7.0%
営業利益	649	1,529	2,000	867	△267	128	600	△7.6%	△1,400	△70.0%
経常利益	1,022	1,218	2,100	1,296	4	417	1,300	+27.2%	△800	△38.1%
当期純利益	904	928	1,500	916	84	428	1,000	+10.6%	△500	△33.3%
一株当たり利益	29.34円	30.91円	49.96円	30.51	2.80	14.25	33.29			
平均為替レート	109.8円/ドル	140.0円/ドル	137.0円/ドル	136.5円/ドル	130.0円/ドル	133.3円/ドル	132.5円/ドル			
	130.9円/1-0	135.0円/1-0	136.9円/1-0	140.6円/1-0	134.0円/1-0	137.3円/1-0	137.9円/1-0			

11月11日公表予想を下方修正

◆ 通期売上高	景気後退の懸念によりHDD用サスペンション低迷が継続、また、半導体不足に伴う自動車減産影響の継続により自動車分野の売上高減少。前回予想比で▲40億円減少（うち円高による為替影響▲903百万円）
◆ 営業利益	自動車分野及びHDD用サスペンションの売上計画未達に加え、為替影響による利益減
◆ 経常利益	営業外損益で持分法投資による利益+223百万円

単位：百万円	2022年 3月期	2023年3月期								
	実績	前回予想 (11月11日公表)		実績	見通し			対前年 同期比	対前回予想比	
		下期	通期		3Q累計	4Q	下期			
売上高	47,438	30,187	57,000	40,798	12,203	26,187	53,000	+11.7%	△4,000	△7.0%
営業利益	649	1,529	2,000	867	△267	128	600	△7.6%	△1,400	△70.0%
経常利益	1,022	1,218	2,100	1,296						
当期純利益	904	928	1,500	916						
一株当たり利益	29.34円	30.91円	49.96円	30.51						
平均為替レート	109.8円/ドル	140.0円/ドル	137.0円/ドル	136.5円/ドル	1					
	130.9円/1-0	135.0円/1-0	136.9円/1-0	140.6円/1-0	1					

対前回予想 概要	売上	営業
自動車生産の回復遅れ	△9.8億円	△3.6億円
景気後退懸念による データセンター投資減少	△16.0億円	△4.3億円
HDD用サスペンション 通信関連	△2.1億円	△0.9億円
為替影響(下期140円/ドル⇒133.3円/ドル)	△9.0億円	△5.0億円
その他	△3.1億円	△0.2億円
小計	△40.0億円	△14.0億円

◆ 対前回予想比較

EV等電動化関連事業	一部電動化関連製品が自動車減産の影響を受け、前回予想比減少
電子情報通信関連事業	景気後退懸念によるデータセンター向け投資抑制の動きが継続、前回予想比減少
既存自動車関連事業	半導体不足に伴う自動車減産影響の継続により、前回予想比減少

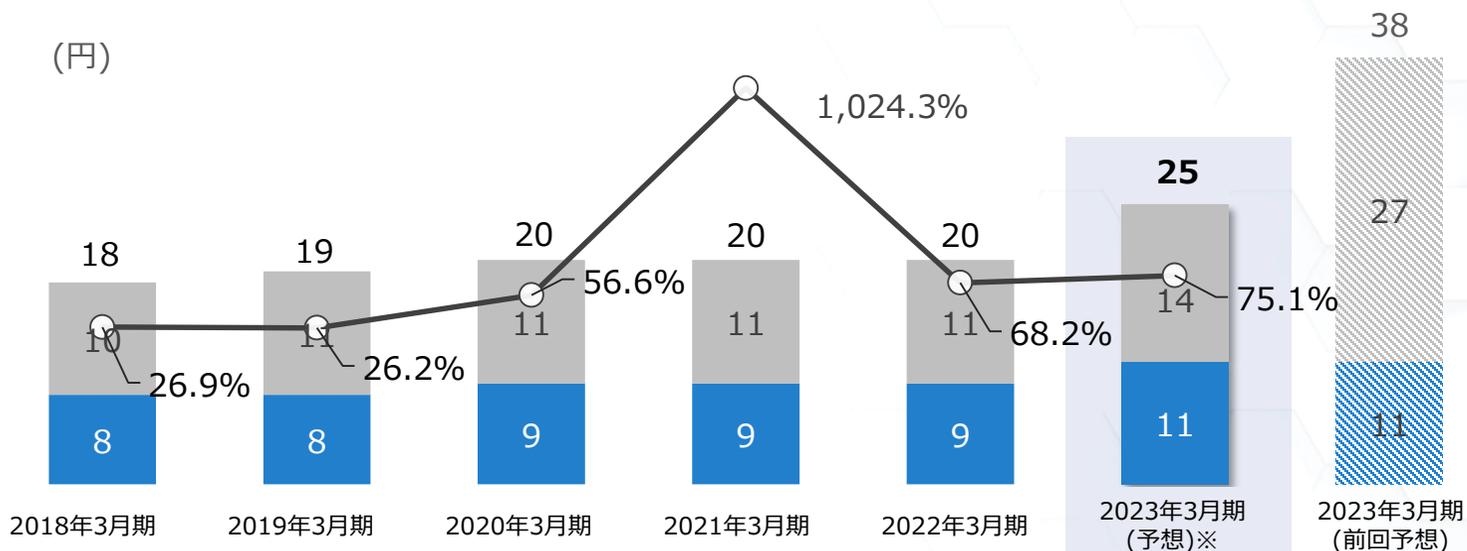
単位：百万円	2022年3月期	2023年3月期			
	実績	前回予想 (11月11日公表)	通期予想	対前年実績比	対前回予想比
売上高	47,438	57,000	53,000	+5,562	△4,000
EV等電動化関連事業	2,036	3,290	3,040	+1,004	△250
電子情報通信関連事業	16,660	21,560	19,080	+2,420	△2,480
HDD用 サスペンション	10,948	14,820	12,570	+1,622	△2,250
プリンター関連	3,694	4,250	4,240	+546	△10
通信関連	1,228	1,740	1,530	+302	△210
その他	789	750	740	△49	△10
既存自動車関連事業	28,741	32,150	30,880	+2,139	△1,270
材料関連	6,447	7,410	7,370	+923	△40
自動車関連	22,294	24,740	23,510	+1,216	△1,230

◆ 2023年3月期

資本収益性とBSマネジメントを推進すべく、
自己資本の積み増しを抑制するための積極的な株主還元を実施

配当方針

➤ **ROE9.0%を超過するまで配当性向を75%とする** (配当下限は20円を継続)

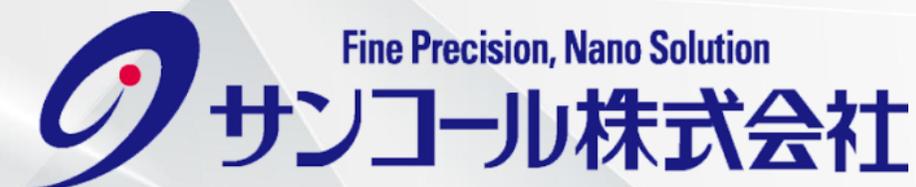


中間配当	8円	8円	9円	9円	9円	11円	11円
期末配当	10円	11円	11円	11円	11円	14円	27円
年間配当合計	18円	19円	20円	20円	20円	25円	38円

※今後業績予想が修正される場合、配当方針に基づき修正されることとなります。

【ご注意】

本日の説明資料には、当社の事業に関する業績見通し、将来の計画・方針等に関する記述が含まれていますので、株券等の取引を行う際には、金融商品取引法その他の法令の遵守をお願い申し上げます。また、将来予想は、現時点で入手できる情報に基づき作成しており、既知または未知のリスク・不確実な要因等を含んでいるため、当社の実際の業績、事業活動や財政状態が、将来予想の内容と大きく異なる場合がありますが、そのような場合であっても当社は、将来予想の内容を更新または修正して公表・開示する責任を負うものではありません。



公式サイト・SNS等

[ホームページ](#)

[Twitter](#)

[YouTube](#)